

知立市まちづくり委員会 第3回 次第

日時：平成28年6月15日（水） 19時～21時

場所：知立市役所北 現業棟 第9会議室

■今日のメニュー

1. 議題

(1) 全体交流ディスカッション(細分化)

2. その他

次回の委員会について



平成 28 年度 第 3 回 知立市民まちづくり委員会 議事録

開催日時	平成 28 年 6 月 15 日 (水) 19 : 00 ~ 21 : 00	
開催場所	市役所北現業棟 第 9 会議室	
出席者	青木・伊東・岩瀬・兼子・川島・近森・西尾・服部・横山	
欠席者	なし (川島：途中出席)	
今日の会議の議題	<input type="checkbox"/> 全体交流ディスカッション (細分化)	
会議資料	<input type="checkbox"/> 次第	
概要	全体交流ディスカッション	<p>前回、4つのテーマに分類した、委員の意見の中で特に研究対象とすべき意見を絞るため、議論をした。</p> <p>結果として、4つのテーマについてそれぞれおおよその研究テーマを絞り以下のようにまとめた。</p> <p>「知立駅を活かした魅力あるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前の魅力について発信する <p>「市外の人が何度も訪れたいくなるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光 <p>「住民の手でまちづくりを進める知立づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレーパーク <p>「地域で子どもを育む知立づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内会 ・ 要支援者登録 <p>司会：青木さん、近森さん</p> <p>会長より、まちづくり委員会の方向性について弘法道の市のように、まちづくり委員会をきっかけとして市民活動が大きく育っていくような、そういった研究ができたらいい。</p> <p>子育て世代と、見守り世代の交流の例として、新地公園のプレーパークが挙がる。大人、子ども、最近では市外からも人がくるようになり、交流が広がっている。まちづくり委員会の研究対象とならないか。</p> <p>知立駅前の魅力について。観光案内所の設置場所、駅前ビルテナントなどの、要望調査をしたいという意見。</p> <p>過去の要望型のまちづくり委員会のあり方と、現在の、市民が市民の手で市民のためにできることを実現するための研究を行うスタ</p>

		<p>イルを再度確認。弘法道の市のように市民活動が根付き、継続していけるような研究とは、駅前において例えば、駅前の計画や立地予定の商業施設、店舗などを調べ、その魅力を発信すること、またその発展として、駅前でのイベントを立ち上げる活動組織について検討するなどではないか、との提案。</p> <p>観光については、昨年と同じテーマであり、市外の人を訪れたいくなるまちづくりの方向性について、再度検討。</p> <p>町内会について。安城市城南町の町内会について、要支援者の登録が 100 パーセントとなっていて、知立も研究してはどうか。例えば、研究の成果を冊子としてまとめるなど。福祉課に事務局より、現状を確認してもらいたい。</p>
決定事項	<p>テーマについては、第 3 回会議において、全員で 1 つのテーマに絞り研究をしていくと決定した。(テーマの具体性が若干足りないので、次回具体性について再検討する)</p>	
課題	<p>・テーマについて、それぞれ具体性を持たせること</p>	
次回議題	<p><input type="checkbox"/>全体交流ディスカッション (テーマ検討)</p>	